

公開シンポジウム

コーヒー2050年問題と フェアトレードの現在

おいしいコーヒーを飲み続けるために
私たちに何ができるか？

気候変動の影響を受け、現在のコーヒー生産国
では収穫量が大きく減少する懸念があります。
現場で何か起きているのかを学びつつ、消費を
通じた課題解決の可能性を考えます。

2023年6月24日(土)
13:30▶15:30 (開場 13:00)
会場：静岡文化芸術大学・講堂



浜松市中区中央2-1-1

構内に駐車場がありませんので
公共交通機関でお越し下さい

入場無料

Program

気候変動とコーヒー生産者の応答ー今、コーヒーの生産現場で何が起きているのか？

武田淳 (静岡文化芸術大学)

フェアトレード市場の最前線ー国際フェアトレード認証の最新動向より

中島佳織 (認定NPO法人フェアトレード・ラベル・ジャパン)

ネパールの環境配慮型農作物が生み出す持続可能な雇用

渡未絢 (日本品質保証機構)

持続可能なコーヒーとは？ースリランカの小規模コーヒー農家を訪ねて

小倉亜紗美 (呉工業高等専門学校)

申込方法



お申込みはこちら▶

または①氏名②フリガナをご記入の上、
j-takeda@suac.ac.jp (武田淳) まで
ご連絡ください。

定員：先着 100 名様まで

同時開催

JAES フェアトレードマーケット

会場ではコーヒーをはじめとした
フェアトレード商品をお買い求めいただけます。



主催 静岡文化芸術大学・日本環境学会

後援：認定 NPO 法人フェアトレード・ラベル・ジャパン、
はままつフェアトレードタウン・ネットワーク、浜松市、
中日新聞東海本社、静岡新聞社・静岡放送